

# すぎなみ大人“熟”してる？

Jukusiteru? TIMES'11

平成23年9月12日発行

発刊元：まつざわかみなと（非営利活動団体）

東京都杉並区梅里 1-22-32(社会教育センター内) TEL 3317 - 6621 FAX 3317 - 6620

VOL.7

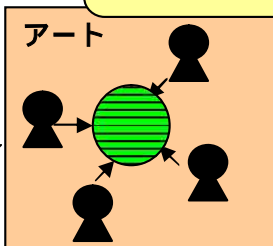
この日の記録が読まれるのが一ヶ月先となる昼コース。そこで今号は、講座の記録ではなく、この日にまとめられたコースのポイントを振り返っておくことにしよう。現在、ショップとアートという切り口から2つのチームができています。アートチームはハリボテづくり、ショップチームは自分たちの「持ち味」を活かしあってどのように発信できるかを話し合ってきた。しかし、この2つの活動がコースの副題である「コミュニティづくり」にどう関係するのか？アートは、複数の人が一ヶ所に集まり、共通のものづくりを行う要素を持つ。ここでは、一つの目的を複数の人で達成するとき、どのような役割分担・協力体制・外部との調整などが必要か、またそうした活動を通して、メンバー内外にどのような変化があるのか、などを体験しながら考えることになるだろう。また、ショップ(店)は、語源でいえば「見世」であり、自分の持っているモノ・コトを通して「世(社会・他者)」との関わりを持つ活動である。つまり、自分の「持ち味」を、相手とのつながりを生みだせるきっかけとなるような「何か」にどう「変容」できるか、またそうした場を自分の身近なところでどう生み出せるか、が要点となる。つまり、どちらの活動も、自分と他者との間で、いったい何を、どのようにしたら「つながり(小さなコミュニティ)」が生まれやすいのか、について実は実験的に検証していることになるのだ。この活動で各人が得る「人つなぎ」の知恵や経験を、どんどん蓄積していきたい。(記事：川上)

チーム活動進展中...  
ショップとアートから広がる視点とは？

## この講座・今後のポイント

講座の大前提  
自主工夫  
協調参画

各人が労力を出し合って、1つのものを作る

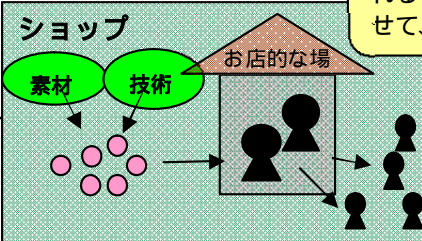


大事にしたい視点は...  
どんな地域・どんな社会で生きていきたいか？  
次世代にどんなことを伝えたいか？  
今の自分たちがやれること・やりたいことで  
トライしてみよう！

コミュニティの集団行動とは？  
みんなで協力したモノづくりは、  
関係にどんな影響を与えるか？

## 駄菓子屋

制度以前に  
人間社会が  
自然と作り  
あげてきた  
文化



素材や技を「分けられるモノ」に変容させて、発信する

コミュニティの場づくりがどのようにできそうか？  
人とつながるモノづくり、  
発信の仕方はどういったものか？

## コラム 発想する！タ・ネ

「行動することで、見方が変わる??」

8月3日に完成したハリボテ。翌日にはトラックで阿佐ヶ谷へ搬入し、アートチームで吊り上げ作業を行った。巨大なハリボテをかついで通りを練り歩いていると、その姿だけでも注目の的。吊り上げ時には、通りを歩く人から「いい作品だ!」、「ユニークでこれが一番好き」などの言葉も。吊り上げて下から眺め、みんなで拍手!達成感も

こうして、チームみんなで協力して制作した達成感もさることながら、もう1つの効果もあった。制作したメンバーから話を聞いてみると、「自分たちで作った作品を見に、家族総出で祭りにでかけた」、「毎年見に来ていたけれど、今年ほど祭りを身近に感じて参加できたことはなかった」などの声もあった。つまり、自分たちで制作したものが、まちの中にあたりすると、その街への見方が変わったり、より強い関心を抱くようになるのかもしれない。具体的な行動力が、まちと自分の距離感を縮めるのだ、ということを考えさせられてしまった。(記事：川上)



7月25日  
昼コース

8月24日  
夜コース

# 4チームのコース決定！ まち歩きで客観的にまちを見てみよう！

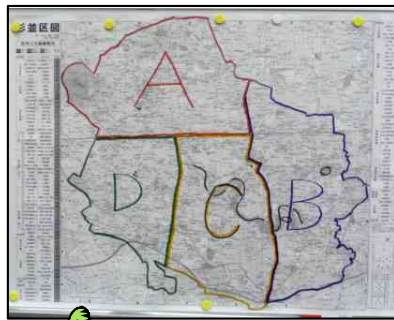


夏休み明け一ヶ月ぶりの大人塾。受講生の皆さんは忘れていないだろうか？そんな心配をよそに、続々講座に登場！そう、今回は9月10日にせまっている「まち歩き」の直前の講座。各チームも決めることが山盛り、休んではられない！

まち歩きの目的のひとつは「新しい発見」。それは今まで気がつかなかったことに気付いた感動そのものであり、今までと違う視点を持った自分を発見することでもある。ただ、そんな「自分発」の発見だけでは、ただの楽しいまち歩きに終わってしまうかも。そこで、今回はその施設や地域の人にインタビューを行って、地域の課題を見つけていこうという目的を設定した。そうになると、なんと施設にいる担当者だけでなく、一般の区民の人にインタビューするチームがたくさん現われたのである。まちのことはまちの人に聞けという姿勢はまちづくりの基本であり、それに果敢に挑む(?)受講生は素晴らしい！の一言。いったいどんな「想い」を拾ってきてくれるのであろうか。楽しみである。

講座外でも集まって打ち合わせに余念がない受講生。それを見ながら、実践はどんな机上の学びより得るものが多いということが、実践前であるが確信するものであった。(湊)

インタビュー内容  
課題  
つながりの可能性 / 方法  
要望



## こんなのあるよ！杉並文化

A  
チ  
ム  
北

荻窪駅ー(バス)ー善福寺公園 アニメーションミュージアム 荻窪八幡宮 光明院 あんさんぶる荻窪



木塚・弓井・足立・横山・亀田・保倉・手塚

## 歩いて、知っ得 和泉・堀ノ内

B  
チ  
ム  
東

和泉熊野神社 堀ノ内熊野神社 休憩：和田堀会館 妙法寺 (地下鉄) あんさんぶる



荻窪

井口・樋口・沼野・池上・大島・田中

## 杉並ど真ん中！～日本一の人気スポットの歴史と今を探る～

C  
チ  
ム  
南

浜田山駅 柏の宮公園 (すぎ丸) - 阿佐ヶ谷地域区民センター (中央線) 大田黒公園 角川公園 与謝野晶子 小泉写真展



あんさんぶる荻窪

中村・大崎・中島・小川・青山・吉本

## 杉並南西まち歩き (歴史的建造物を知り、地域福祉の現状と課題インタビュー)

D  
チ  
ム  
西

三鷹台駅 立教女学院 (井の頭線) 浴風会 春日神社 三ツ矢酒店・西荻南児童館 (中央線) あんさんぶる荻窪



金子・愛京・綾部・伊藤・森賀・黒澤

## 今月の大人“塾っ人”

じゅくと

大人塾に参加中の...イカした！大人たちに聞きました！

出身 自分の好きなところ、嫌いなところ

自分のつながりPR

### ☀️ 松原 弘枝さん

大阪市

好き：いろんなことに興味を持ってチャレンジするところ 嫌い：整理整頓が苦手なところ

手作り大好き！一緒に小物づくりしませんか！！

### ☀️ 広瀬 良次さん

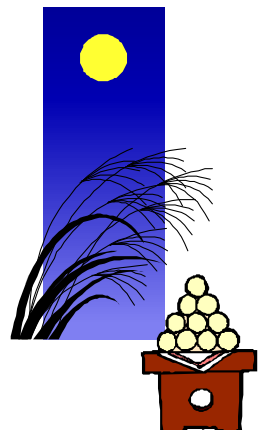
大阪府

好き：高原で木漏れ陽を浴びる 嫌い：特になし  
東京ならではの洗練されたショッピング巡り。杉並の温かい街なみ、四季の美しさを撮影すること。

### 🌙 木塚(きつか)かずとさん

長崎

好き：好奇心旺盛な所 嫌い：たくさんあります  
地域の便利屋を目指しています！何かあったらお声掛よろしく！



□すぎなみ大人“塾”してる？の発行にあたって□

この新聞は事務局スタッフ松坂・川上・湊の独断と偏見と多少の事実に基づき作成しております。